

スタートアップ・エコシステム形成推進事業

背景・目的

スタートアップ・エコシステム拠点形成戦略（令和元年6月）に基づき、エコシステムの中核となる拠点都市を選定（令和2年7月）。エコシステム形成と成長促進、官民の投資を誘発するため、拠点都市支援のランドマーク・プログラムとして、アクセラレーション事業を経済産業省のJ-StartupへのPRISM予算の上乗せにより実施。

事業概要

選定された拠点都市で海外トップアクセラレータのプログラムを実施し、世界に羽ばたくスタートアップの育成、世界のトッププレーヤーと各拠点の支援組織の繋ぎやノウハウの移転を実施する。

世界のトップアクセラレータ

ユニコーン育成実績、トップ人材・世界のエコシステム拠点におけるコミュニティ・広いネットワーク

↓
トップ人材の派遣
プログラムノウハウの提供

プログラム実施チームの形成

マネージャー、メンター陣、連携組織の代表

← 若手支援者等の派遣

国内の支援組織・大学

VC、アクセラレータ、金融機関、自治体・関係機関の事業担当、大学のベンチャー支援組織等

アクセレーションプログラムの実施

- ・グローバルクラスのマネージャー・メンター陣と日本の支援人材でプログラムを実施
- ・スタートアップ等のプラン・事業を磨き上げ(セミナー、メンタリング大企業・人材とのマッチング等)
- ・DemoDay(発表イベント)の開催等

← 公募・選定

国内の起業家、スタートアップ

グローバル展開を目指す企業、卓越した技術を有する企業、優れた研究成果の実用化を目指す研究者等

スタートアップ

海外から日本を目指す流れを形成
日本スタートアップがグローバル展開



支援組織・大学

ノウハウ形成、人材育成により支援が自走する仕組みへ

資金の流れ



期待される効果

選定された拠点都市でグローバル視点のスタートアップ育成、支援人材の交流による支援ノウハウの伝達を促進。あわせて投資の実務・契約の基本・事業展開のスピード感などエコシステムの基盤となる知見や行動様式等もグローバル水準に合わせることに貢献。